TEAC

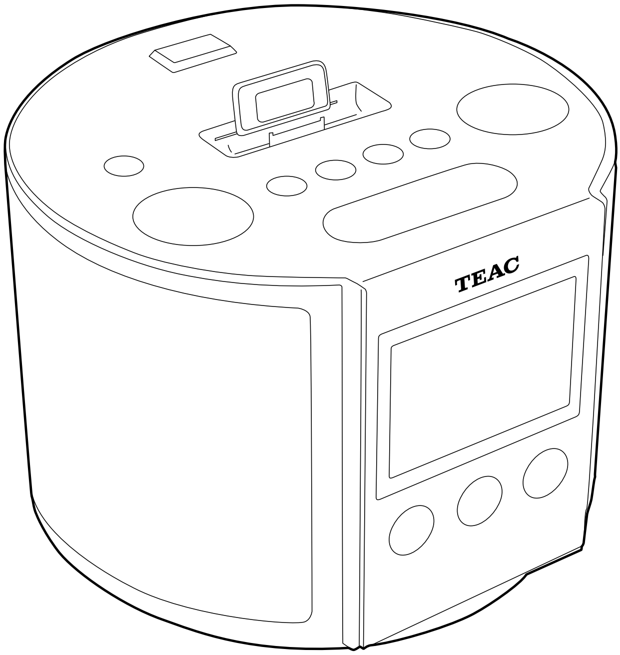
77-20SR70I00121

取扱説明書

SR-L70i

iPod対応ミュージックセンター

Made for iPod



ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

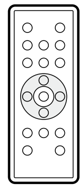
目　次

お使いになる前に

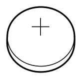
付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社AVお客さま相談室(裏表紙に記載)にご連絡ください。

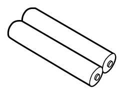
リモコン(RC-1198)×1



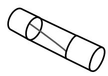
リモコン用コイン型リチウム電池(CR2032)×1



バックアップ用乾電池(単4)×2



予備ヒューズ×2



取扱説明書(保証書付き)(本書)×1

使用上の注意

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、アンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。
- テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。
- 本機がスタンバイ状態のときは、待機電力が消費されます。

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。
電源プラグをコンセントから抜け	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは。** **機器の内部に異物や水などが入ったときは。** **この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは。** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。
禁止	**電源コードを傷つけない。** **電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。** コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。
	電源プラグにほこりをためない。 電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない。 この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない。 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。

安全にお使いいただくために(続き)

⚠ 警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。
分解禁止	**この機器のキャビネットは絶対に外さない。** キャビネットを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご依頼ください。
	この機器を改造しない。 火災・感電の原因となります。
強制	**この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおく。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置く。** **ラックなどに入れるときは、機器の天面から5cm以上、背面から10cm以上のすきまをあける。** 内部に熱がこもり、火災の原因となります。

⚠ 注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
強制	**オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。** **また、接続は指定のコードを使用する。** それ以外の物を使用すると故障、火災、感電の原因となります。
	電源を入れる前には音量を最小にする。 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにする。 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。** **湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない。** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない。** 火災・感電やけがの原因となることがあります。
	この機器の付属の電源コードセットを他の機器に使用しない。 故障、火災、感電の原因となります。
	電源コードを熱器具に近付けない。 コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

安全にお使いいただくために(続き)

注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
電源プラグをコンセントから抜け	**移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す。** コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。
	お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電の原因となることがあります。

愛情点検

電源ケーブルや本体に異常がないか、定期的に点検してください。
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
5年に1度は、販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)に内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

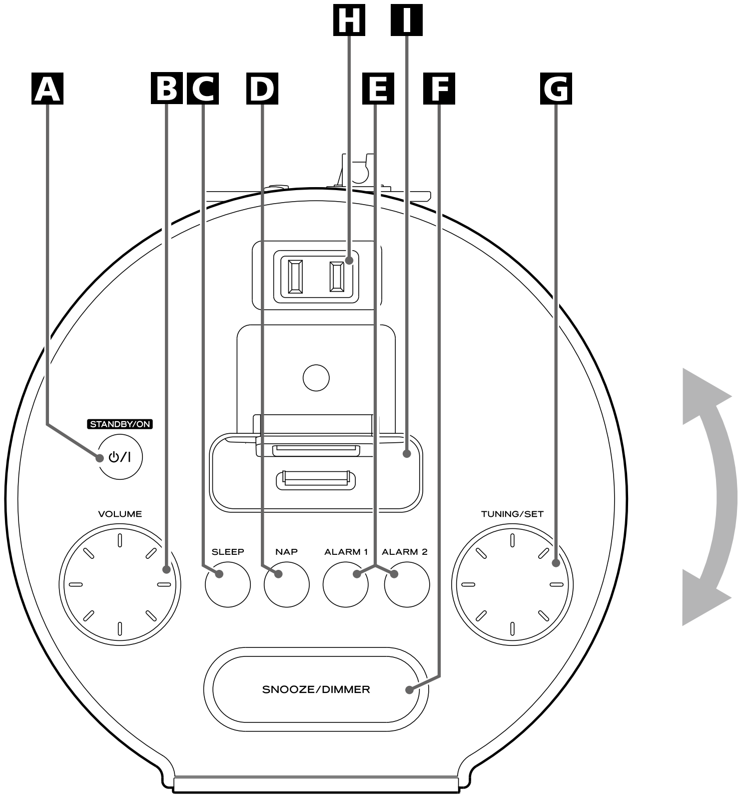
電池の取り扱いについて

本製品は電池を使用しています。誤って使用すると、発熱、発火、液漏れなどの原因となりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

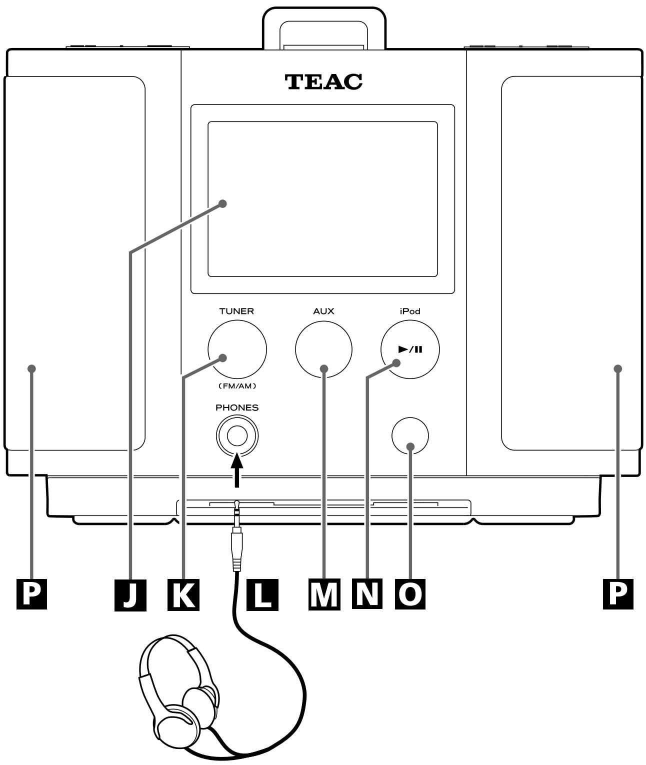
⚠ 注意	乾電池に関する注意
禁止	**乾電池は絶対に充電しない。** 破裂、液もれにより、火災・けがの原因となります。

⚠ 注意	電池に関する注意
強制	**電池を入れるときは、極性表示(プラス⊕ とマイナス⊖ の向き)に注意し、電池ケースに表示されているとおりに正しく入れる。** 間違えると破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
強制	**長時間使用しないときは電池を取り出しておく。** 液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
禁止	**指定以外の電池は使用しない。** **新しい電池と古い電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しない。** 破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
分解禁止	**金属製の小物類と一緒に携帯、保管しない。** ショートして液もれや破裂などの原因となることがあります。
分解禁止	**分解しない。** 電池内の酸性物質により、皮膚や衣服を損傷する恐れがあります。

各部の名称



各方向に90度
回転します。



A 電源ボタン [STANDBY/ON]
電源のオン/スタンバイ(オフ)を切り換えます。

B 音量つまみ [VOLUME]
音量を調節します。右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

C スリープボタン [SLEEP]
スリープタイマーの設定に使います。
(22ページ)

D カウントダウンタイマーボタン [NAP]
カウントダウンタイマーの設定に使います。
(23ページ)

E アラームボタン [ALARM 1, ALARM 2]
このボタンを2秒以上押し続けると、目覚ましタイマーの設定モードになります。
また、目覚ましタイマーのオン/オフの切り換えに使います。(23ページ)

F スヌーズ/ディマーボタン [SNOOZE/DIMMER]
ディスプレーの明るさを調節します。
(16ページ)
また、タイマーがオンになったときにこのボタンを押すと、電源を10分間スタンバイ(オフ)状態にします。(25ページ)

G 選局/設定つまみ [TUNING/SET]
ラジオを聴くときに、選局に使用します。
(20ページ)
目覚ましタイマー設定のときに、時間/分/ソースの設定に使います。(24ページ)
また、現在時刻の設定時に時間/分の設定に使用します。(14ページ)

H 電源アウトレット
携帯電話の充電などにお使いいただけます。

⚠ **注意**
0.5A、60Wを超える機器には使用しないでください。そのような機器に使用すると、ヒューズが切れることがあります。また、発熱・感電の原因となります。

I iPodドック
iPodを差し込んでご使用ください。
(16ページ)

J ディスプレー

K チューナーボタン [TUNER]
ラジオを聴くときに使います。また、FMとAMを切り換えるのに使います。
(20ページ)

L ヘッドホン端子 [PHONES]
ヘッドホンをお使いになるときは、まず音量を最小にしてからヘッドホンプラグを接続し、徐々に音量を調整してください。ヘッドホン端子の使用中は、スピーカーからは音が出ません。

⚠ **注意**
ヘッドホンを耳にかけたまま、電源のオン/オフまたは、ヘッドホン端子の抜き差しを行わないでください。ヘッドホンから大きな音が発生することがあります。

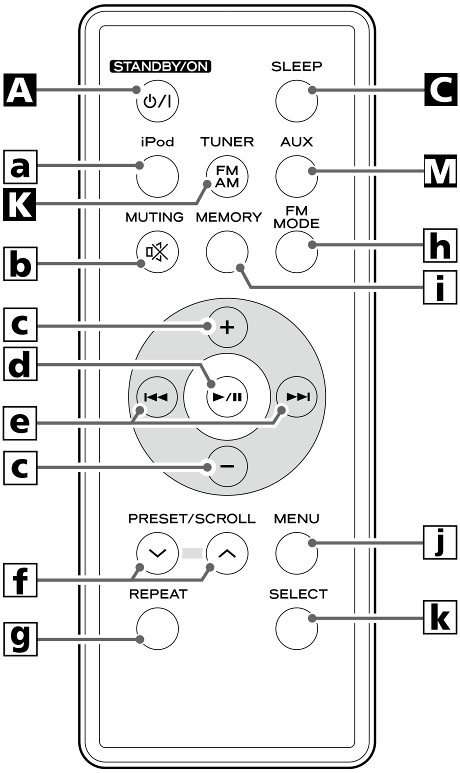
M AUXボタン [AUX]
音声入力端子に接続した外部機器の音を聴くときに使います。(19ページ)

N iPodボタン (►/❚❚)
iPodを聴くときに使用します。
iPodの再生/一時停止に使います。
(16ページ)

O リモコン受光部

P スピーカー (ステレオ)

各部の名称



a iPodボタン [iPod]

iPodを聴くときに使用します。(16ページ)

b 消音ボタン [MUTING]

一時的に音を消します。(16ページ)

c 音量ボタン (＋ / －)

音量を調節します。

d 再生/一時停止ボタン (►/II)

iPodの再生/一時停止に使います。
(16ページ)

e スキップボタン (I◄◄ / ►►I)

iPodモードで前または後ろの曲にスキップします。また再生中に押し続けると、早送り/早戻しができます。(17ページ)
ラジオ受信中には、選曲に使います。
(20ページ)

f プリセット/スクロールボタン [PRESET/SCROLL](﹀/︿)

iPodモードで、メニューのスクロールに使います。(18ページ)
ラジオ受信中には、プリセットした放送局の選択に使います。
(22ページ)

g リピートボタン [REPEAT]

iPodモードで、リピート機能の切り換えに使います。(18ページ)

h FMモードボタン [FM MODE]

FM放送受信中に、ステレオ受信とモノラル受信を切り換えるのに使います。
(21ページ)
また、iPodモードで、シャッフル機能の切り換えに使います。(18ページ)

i メモリーボタン [MEMORY]

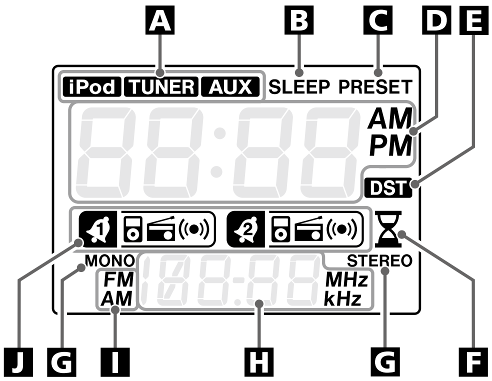
ラジオの放送局をプリセットするのに使います。(21ページ)

j メニューボタン [MENU]

iPodモードで、iPodのMENUボタンと同じように、前のメニューに戻るのに使います。
(18ページ)

k セレクトボタン [SELECT]

iPodモードで、iPodのクリックホイール中央のボタンと同じように、メニューの選択の確認に使います。(18ページ)



A 電源がオンになっているとき、現在のソースを表示します。

B スリープタイマーが動作しているときに点灯します。

C 放送局のプリセット中に点灯します。

D 時刻やプリセットチャンネルを表示します。

E 背面のDST(サマータイム)スイッチがオンになっているときに点灯します。

F カウントダウンタイマーが起動しているときに点灯します。

G FM放送を受信しているとき、ステレオ/モノラルを表示します。

H ラジオの周波数や音量を表示します。

I ラジオを受信しているとき、AM/FMを表示します。

J 目覚ましタイマーを設定したとき、設定したソースと共に表示します。

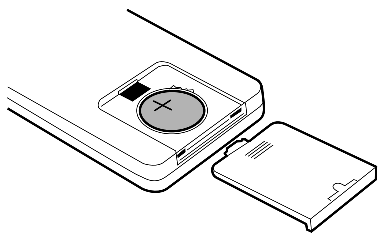
リモコンの使い方

リモコン使用上の注意

- リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて、5メートル以内の距離で操作してください。本体とリモコンの間には障害物を置かないでください。
- リモコンの受光部に直射日光や照明の強い光が当たっていると、リモコン操作ができないことがあります。
- 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させることがありますのでご注意ください。

電池の入れ方

リモコン裏面のフタを外し、コイン型リチウム電池(CR2032)1個を＋表示を上にして入れ、フタを閉めてください。



電池の交換時期

操作範囲が狭くなったり、操作キーを押しても動作しない場合は、新しい電池に交換してください。使い終わった電池は電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。

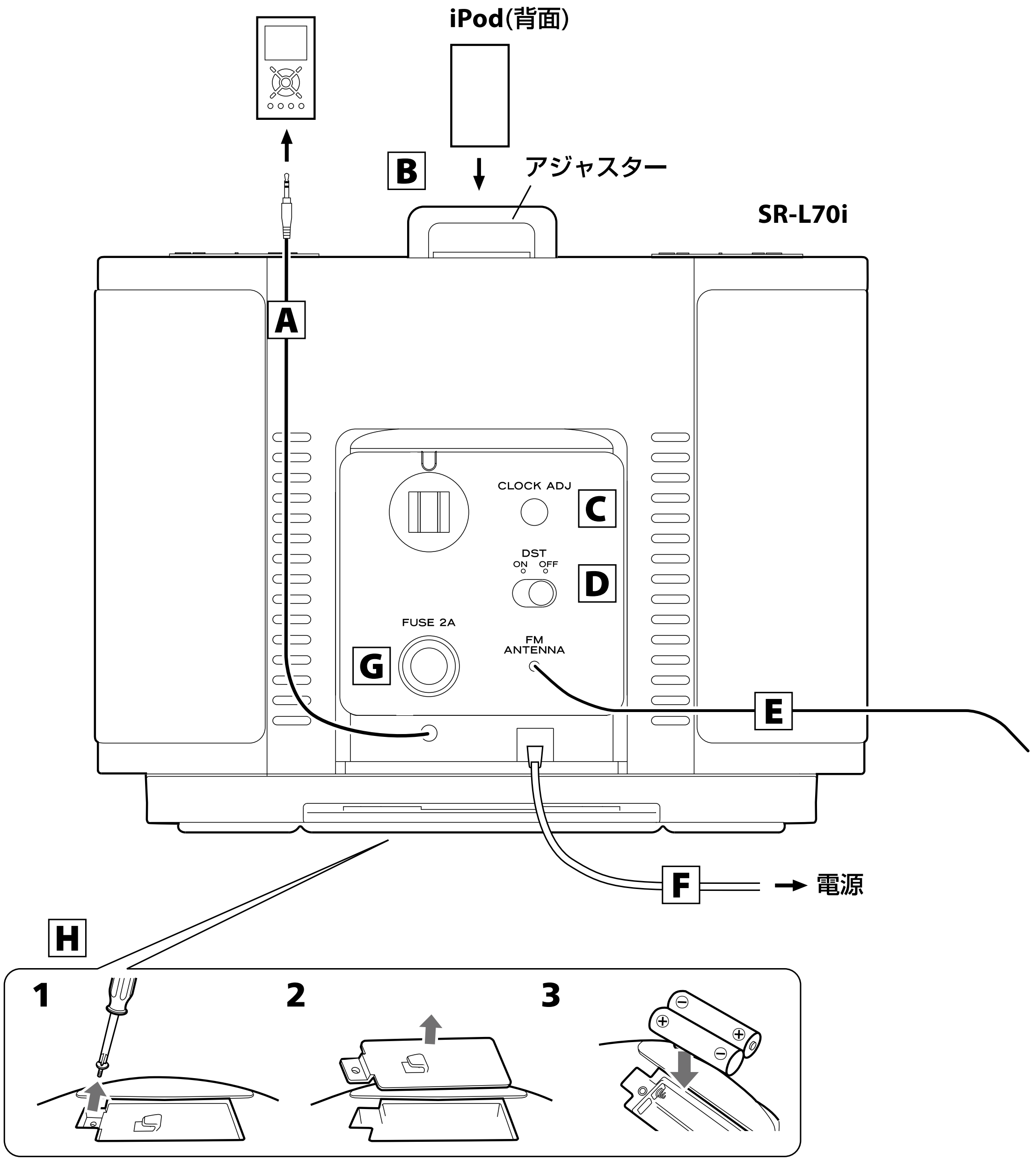
⚠ 電池についての注意

乾電池を誤って使用すると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
7ページの注意をよく読んでお使いください。

接続方法

⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- ノイズ発生の原因となるので、各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。



A **音声入力プラグ**

iPodなどの携帯型オーディオプレーヤーのヘッドホン端子などに接続して本機で音声を再生します。

B **iPodドック**

iPodを差し込んでご使用ください。
(16ページ)

C **時刻合わせボタン [CLOCK ADJ]**

現在時刻の設定に使います。(14ページ)

D **DSTスイッチ [DST]**

DST(daylight saving time/サマータイム)を設定します。(14ページ)

E **FMアンテナ**

FM放送の受信中にこのアンテナを伸ばして、受信状態が一番良い位置を探してください。本機を移動した場合は、位置を再調整してください。

F **電源プラグ**

全ての接続が終わったら、電源プラグをAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。

- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

⚠ **交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になります。また、電源の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。**

G **ヒューズ**

ヒューズが切れた場合は、市販のヒューズ(2A、125V または 2A、250V)と交換して下さい。

⚠ **ヒューズを交換するときは、電源プラグをコンセントから抜いてから交換してください。**

H **電池ケース**

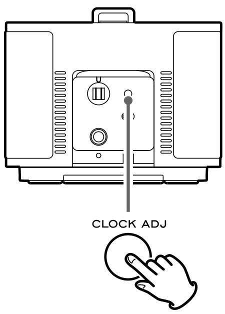
電源プラグが抜かれたときに、一時的に時計や設定したメモリーをバックアップするための電池を収納します。
ケースの⊕と⊖の表示に合わせて乾電池(単4形)2本を入れてください。

電池の交換

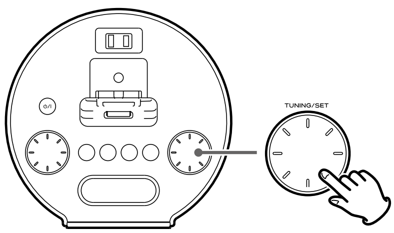
正しい時刻が表示されなくなってきたら、電池を新しいものに交換してください。
電池の累計持続時間はおよそ100時間です。

現在時刻の設定

1 **時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)を「12 HR(12時間)」または「24 HR(24時間)」が点滅するまで3秒以上押し続ける。**

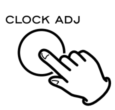


12時間表示と24時間表示を切り換える場合は、選局/設定つまみ(TUNING/SET)を回してください。



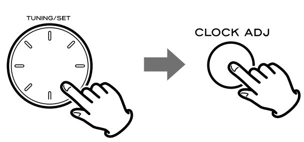
- 8秒以上放置すると、時刻設定モードは解除されます。

2 **時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)をもう一度押す。**

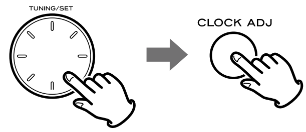


「時」表示が点滅します

3 **選局/設定つまみ(TUNING/SET)を回して「時」を合わせ、時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)を押す。**

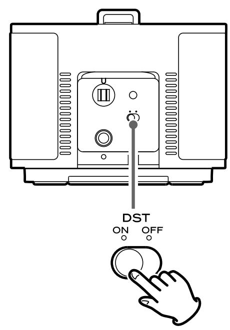


4 **選局/設定つまみ(TUNING/SET)を回して「分」を合わせ、時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)を押す。**



時刻合わせが終了し、合わせた分の0秒からスタートします。

DST(daylight saving time/サマータイム)の設定

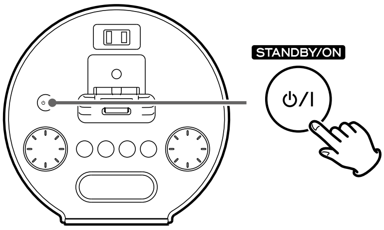


背面のDSTスイッチで、サマータイムの切り換えができます。
オンになっているときは、ディスプレーにDSTインジケーター(DST)が点灯し、時計が1時間進みます。

- サマータイムは現在日本では実施されていませんが、夏期の日の長い期間に時計を1時間進めて、省エネルギーなどの効果を期待するものです。

基本操作

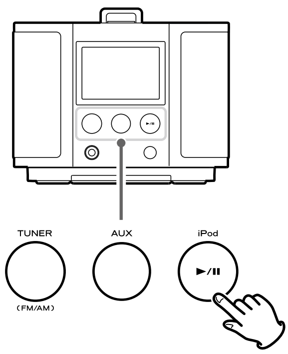
1 電源ボタン(STANDBY/ON)を押して電源をオンにする。



● 最後に選択されていたソースのモードで電源がオンになります。再生中のiPodがドックコネクターに差し込まれた場合は、自動的に電源がオンになりiPodの再生を始めます。

● チューナーボタン(TUNER)、AUXボタン(AUX)、またはiPodボタン(►/❚❚)を押したときも、電源がオンになります。

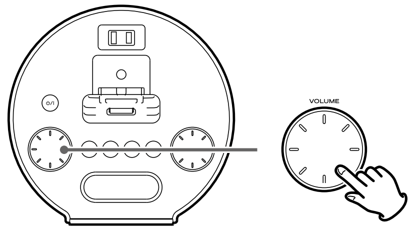
2 チューナーボタン(TUNER)、AUXボタン(AUX)、またはiPodボタン(►/❚❚)を押して、聴きたいソースを選ぶ。



● 背面の音声入力プラグに接続した機器の音声を聴きたいときは、「AUX」を選んでください。

● iPodがドックコネクターに差し込まれていないときに「iPod」を選ぶと、ディスプレーにiPodインジケーター(iPod)が点滅します。

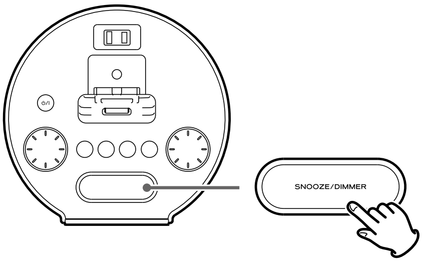
3 ソースを再生し、音量つまみ(VOLUME)を回して音量を調節する。



音量は最小(00)から最大(40)まで調節できます。
リモコンの音量ボタン(+/−)を使うときは、聴きたい音量になるまで+ボタンまたは−ボタンを押し続けてください。

基本操作(続き)

ディマー

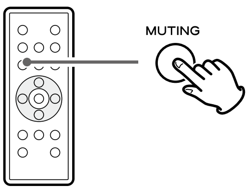


スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)を押すと、ディスプレーの明るさを3段階に切り換えられます。
電源がスタンバイ(オフ)のときにスヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)を押すと、ディスプレーが約5秒間明るくなります。

- 電源ボタン(STANDBY/ON)を押すと、この設定は解除されます。

消音(ミューティング)

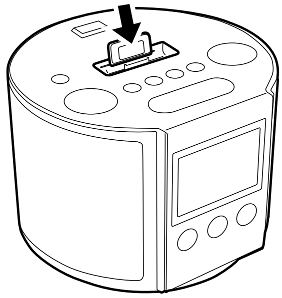
消音ボタン(MUTING)を押すと、一時的に音を消すことができます。もう一度押すと元の音量に戻ります。



- 消音しているときに音量を変更したり、ソースを切り換えたりすると、消音は解除されます。

iPodを聴くには

1 ドックにiPodを差し込む。



- iPodを差し込んだあと、アジャスターをお使いのiPodに合わせてスライドさせてください。

ディスプレーにiPodインジケーター(iPod)が点灯します。

2 iPodの再生/一時停止ボタン(►/II)、または本機のiPodボタン(►/II)を押す。

電源がオンになり、iPodの再生が始まります。

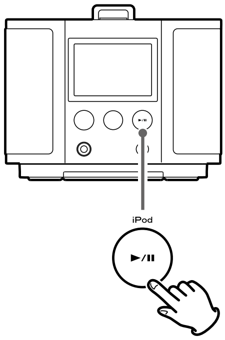
- 本機のドックにiPodをセットすると、本機の電源プラグが電源に接続されている間は常にiPodを充電します。ただし、AM放送受信時は、ノイズを防ぐため充電されません。
- iPodにヘッドホンが差し込まれている場合、本機のスピーカーとヘッドホンの両方から音が出ます。

iPod用ソフトウェア

お使いのiPodが本体やリモコンの操作ボタンで正常に動作しない場合、最新のiPodソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。下記サイトにアクセスして最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

http://www.apple.com/jp/downloads/

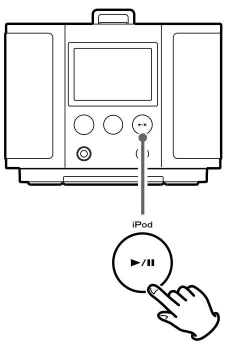
iPod モードにするには



本体の iPod ボタン (▶/❚❚) を押します。
再生中のiPodがドックに差し込まれた場合は、自動的に電源がオンになりiPodの再生を始めます。
iPodがドックに差し込まれていないときは、ディスプレーにiPodインジケーター (**iPod**) が点滅します。

● iPodの再生/一時停止ボタン、またはリモコンの再生/一時停止ボタン(▶/❚❚)でもiPodモードを選ぶことができます。

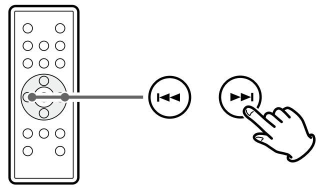
再生を一時停止するには



再生/一時停止ボタン(▶/❚❚)を押すと再生が一時停止します。
一時停止中に再生/一時停止ボタン(▶/❚❚)を押すと、再び再生を始めます。

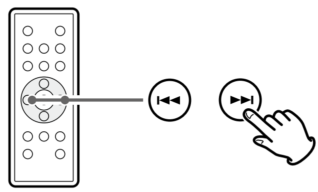
● iPodの再生/一時停止ボタン、またはリモコンの再生/一時停止ボタン(▶/❚❚)でも一時停止できます。

聴きたい部分を探すには



再生中にスキップボタン (⏮ / ⏭) を 2 秒以上押したままでいると、早送り / 早戻しができます。聴きたい部分が見つかったら指をはなしてください。

聴きたい曲を探すには

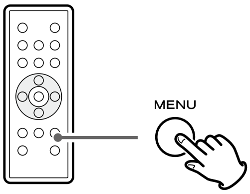


再生中にスキップボタン (⏮ / ⏭) を押すと、前または後ろの曲にスキップして再生を始めます。希望する曲番になるまで、続けて押してください。選択された曲の頭から再生を始めます。

● 再生中は、⏮ を1回押すと再生中の曲の始めに戻ります。それより前の曲を再生したいときは、⏮ を続けて押してください。

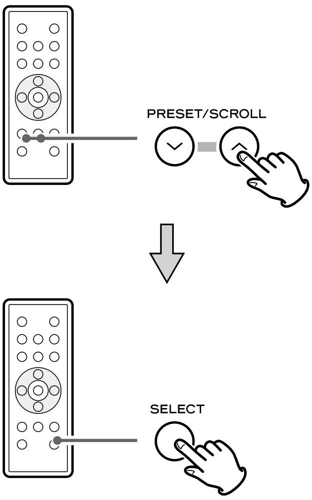
iPodを聴くには(続き)

iPodの前のメニューに戻るには



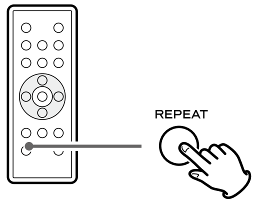
メニューボタン(MENU)を押すと、ひとつ前のメニューを表示します。
iPodのMENUボタンと同じ機能です。

iPodのメニュー項目を選ぶには



プリセット/スクロールボタン(PRESET/SCROLL)(∨/∧)を使って項目を選び、セレクトボタン(SELECT)を押してください。

リピート再生

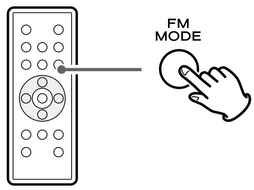


再生中にリピートボタン(REPEAT)を押すたびに、以下のようにiPodのリピートのモードが変わります。

→1曲→すべて→オフ→

1 曲だけのリピートにしたときには、iPod のディスプレーに (🔂) が表示されます。
すべての曲のリピートにしたときには、iPod のディスプレーに (🔁) が表示されます。

シャッフル再生

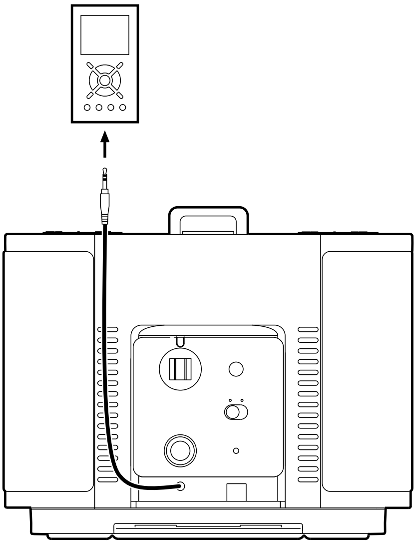


再生中に FM モードボタン (FM MODE) を押すたびに、iPod のシャッフルのオン / オフが切り替わります。

シャッフルをオンにしたときには、iPod のディスプレーに (🔀) が表示されます。

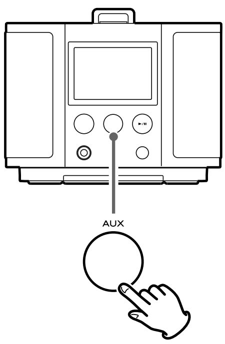
接続した機器の音を聴くには

1 本機の音声入力プラグを携帯型オーディオプレーヤーなどのヘッドホン端子または音声出力端子と接続する。



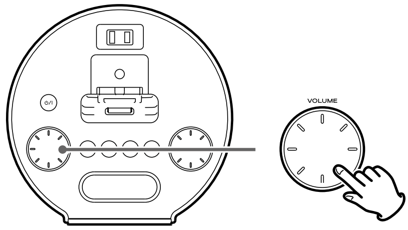
お使いの iPod にドックコネクタがない場合は、この方法で iPod をお聴きください。

2 AUXボタン(AUX)を押す。



ディスプレーにAUXインジケーター (**AUX**) が点灯します。

3 ソースを再生し、本機とプレーヤーの音量を調節する。

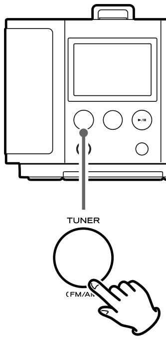


プレーヤーのヘッドホン端子と接続した場合は、プレーヤー側の音量を調節しないと、本機から音が聴こえないこがあります。

- プレーヤー側の音量を上げすぎると、音が歪むことがあります。その場合は、まず接続した機器の音量を歪みが無くなるまで小さくしてから、本機の音量を調節してください。

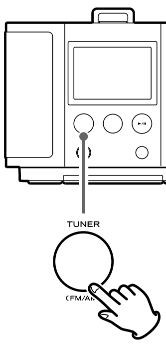
ラジオを聴くには

1 チューナーボタン(TUNER)を押す。



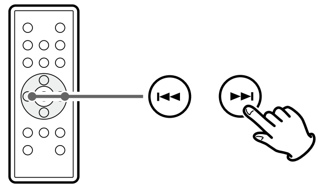
ディスプレーにTUNERインジケーター(TUNER)が点灯します。

2 チューナーボタン(TUNER)を再び押してFMまたはAMを選ぶ。



選局するには

自動選局

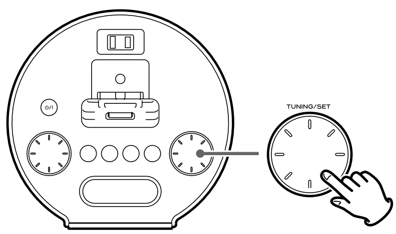


スキップボタン(⏮ / ⏭)を2秒以上押し続けて、ディスプレーの周波数表示が変わり始めたら指をはなしてください。
自動的に放送局を受信して周波数表示が止まります。

- 選局の途中で終了したい場合は、スキップボタン(⏮ / ⏭)を軽く押してください。

マニュアル選局

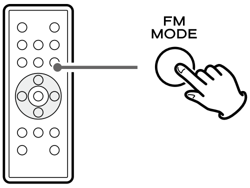
自動選局できない局を受信したい場合は、選局/設定つまみ(TUNING/SET)を回して聴きたい放送局を選びます。



- リモコンのスキップボタン(⏮ / ⏭)を使うこともできます。
  スキップボタン(⏮ / ⏭)を軽く押すと、周波数は一定のステップで変わります。聴きたい放送局が受信されるまでスキップボタンをくり返し押してください。

FMモードボタン

FM モードボタン (FM MODE) を押すと、ステレオ受信とモノラル受信が切り換わります。



ステレオ受信

FMのステレオ放送を受信すると、ディスプレーのSTEREOインジケーターが点灯します。

● 音が歪み、STEREO インジケーターが完全に点灯しないときは、ステレオ放送の受信状態が悪くなっています。このような場合は、モノラル受信に切り換えると雑音を減らすことができます。

モノラル受信

FM ステレオ放送の受信状態が悪いときにこのモードを選んでください。音はモノラルになりますがノイズを減らすことができます。ディスプレーのMONOインジケーターが点灯します。

受信状態が悪いときは

AM放送

AMアンテナは本体に内蔵されています。本体を回すなどして最も良く受信できる位置を探してください。

FM放送

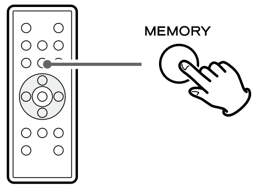
FMアンテナを伸ばしたり、向きを変えたりして最も良く受信できる位置を探してください。

放送局のプリセット

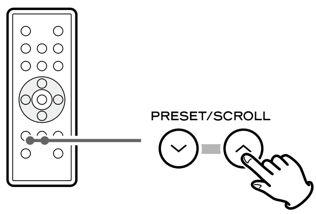
FM10局、AM10局まであらかじめ登録(プリセット)しておくことができます。

1 記憶させる放送局を受信する。(20ページ)

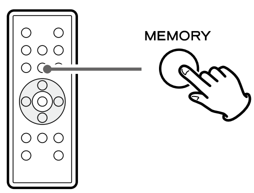
2 メモリーボタン(MEMORY)を押す。



3 10秒以内に、プリセット/スクロールボタン(PRESET/SCROLL)(∨/∧)を押して、放送局を登録したいプリセットチャンネルを選ぶ。



4 10秒以内にメモリーボタン(MEMORY)を押す。

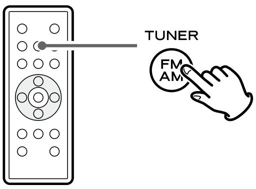


他の放送局をさらに登録するときは、**1**から**4**の手順を繰り返します。

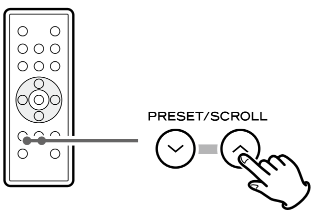
放送局のプリセット(続き)

登録した放送局を聴くには

1 チューナーモードで、チューナーボタン(TUNER)を押してFMまたはAMを選ぶ。



2 聴きたい放送局が登録されているプリセットチャンネルが見つかるまで、プリセット/スクロールボタン(PRESET/SCROLL) (∨/∧)を繰り返し押す。

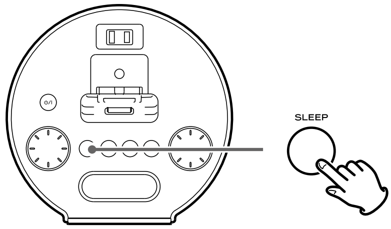


タイマー設定

スリープタイマー

一定の時間が過ぎると電源をスタンバイ(オフ)するように、スリープタイマーを設定することができます。

設定したい時間が表示されるまで、スリープボタン(SLEEP)を繰り返し押します。



ディスプレーにスリープインジケーター(SLEEP) が点灯します。

スリープ
SLEEP 120、90、60、30、15:
それぞれ120分後、90分後、60分後、30分後、または15分後に電源をスタンバイ(オフ)します。

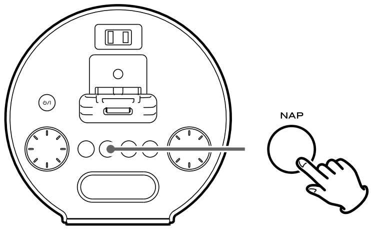
オフ
OFF:
スリープタイマーをオフにします。

● スタンバイ(オフ)状態になるまでの間に残り時間を確認したい場合は、スリープボタン(SLEEP)を1度押してください。残り時間が数秒表示されます。

カウントダウンタイマー

一定の時間が過ぎると電子音が鳴るように、カウントダウンタイマーを設定することができます。電子音は5分間鳴り続けます。

設定したい時間が表示されるまで、カウントダウンタイマーボタン(NAP)を繰り返し押します。



ディスプレーにカウントダウンインジケーター (⌛) が点灯します。

⌛ 30、60、90、120:
それぞれ 30 分後、60 分後、90 分後、または 120 分後に電子音が鳴ります。

OFF(オフ):
カウントダウンタイマーをオフにします。

- 電子音が鳴るまでの間に残り時間を確認したい場合は、カウントダウンタイマーボタン(NAP)を1度押してください。残り時間が数秒表示されます。
- カウントダウンタイマーがセットされたあと、電源をスタンバイ(オフ)状態にしても、設定は解除されません。

⚠ 注意
電子音は大きいので、ヘッドホンを着けて使用しないでください。

電子音を止めるには

電子音が鳴ったら、スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)を押すと、電子音が止まり、5分後に再度鳴り始めます。
カウントダウンタイマーを完全に解除するには、カウントダウンタイマーボタン(NAP)を押してください。

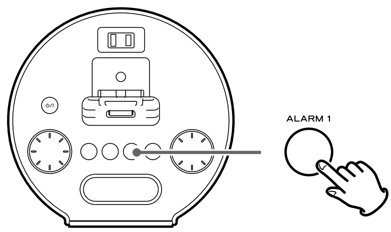
目覚ましタイマー

設定した時間になると電源がオンになり、60分後に再びスタンバイ(オフ)状態になります。または電子音が5分間鳴り続けます。
アラーム1とアラーム2でそれぞれ2つの違う時間を設定できます。

- タイマーを設定する前に、現在時刻を設定してください。(14ページ)

目覚ましタイマーの設定 (アラーム1ボタンを使う場合)

1 アラーム1ボタン(ALARM 1)を2秒以上押し続ける。



ディスプレーに時刻と目覚ましタイマーインジケーター (🔔) が点滅します。

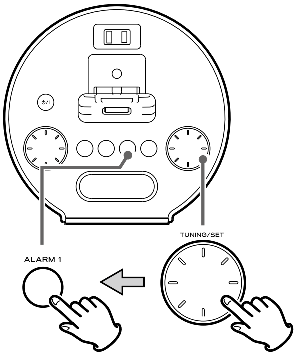
- 8秒以上放置すると、目覚ましタイマー設定モードは解除されます。

工場出荷時の初期設定では、アラーム1は午前6時に、アラーム2は午前7時に設定されています。

- スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)を5秒以上押し続けると、工場出荷時の初期設定に戻ります。

タイマー設定(続き)

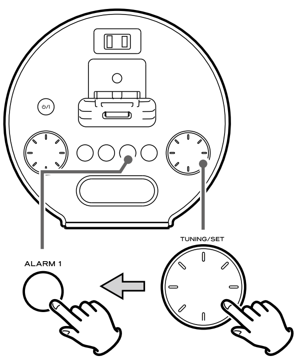
2 選局/設定つまみ(TUNING/SET)を回して「時」「分」を合わせ、アラーム1ボタン(ALARM 1)を押す。



ディスプレーに目覚ましタイマーインジケーターとソースインジケーターが点滅します。

● 目覚ましタイマーは5分間隔で設定できます。

3 選局/設定つまみ(TUNING/SET)を回して「ソース」を合わせ、アラーム1ボタン(ALARM 1)を押す。



● 電子音を鳴らしたいときは、「 ((•)) 」を選んでください。
● 「AUX」は設定できません。

目覚ましタイマーが設定され、ディスプレーにインジケーター ( ) が点灯します。

4 ソースを準備する。

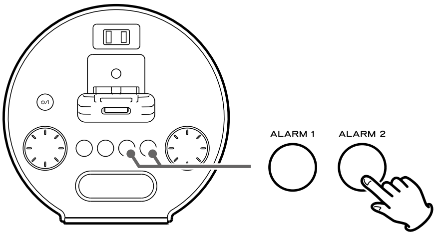
ソースに「iPod」が設定されているときは、ドックに iPod を差し込んでください。
ソースに「チューナー」が設定されているときは、聴きたい放送局を選局してください。

● 目覚ましタイマー動作時の音量は、小さい音で始まり、徐々に大きくなります。

● ソースに「iPod」が設定されているときにiPodがセットされていない場合は、電子音が鳴ります。

タイマー機能をオフにするには

目覚ましタイマー機能を使いたくないときは、アラーム1ボタン(ALARM 1)、またはアラーム2ボタン(ALARM 2)を押して解除してください。



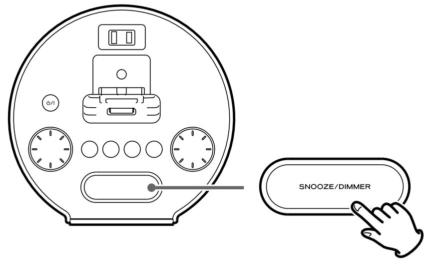
ディスプレーに表示されていたそれぞれのインジケーター (または) が消えます。

再度目覚ましタイマー機能を使うときは、アラーム1ボタン(ALARM 1)、またはアラーム2ボタン(ALARM 2)を押してください。

目覚ましタイマーでiPod touchを使用する場合

- iPod touchで「電源をオフ」にすると、本機のドックにiPod touchを接続しても目覚ましタイマーでオンにできません。
  目覚ましタイマーでiPod touchを使用する場合は、iPod touchの「電源をオフ」にしないでください。(画面のオフなどは問題ありません)
- iPod touchでビデオの選択画面になっていると、本機のドックにiPod touchを接続しても目覚ましタイマーでオンにできません。
  目覚ましタイマーでiPod touchを使用する場合は、ビデオ以外を選択するようにしてください。

スヌーズ機能



カウントダウンタイマーと目覚ましタイマーで設定した時間になって電源がオン状態になったあと、スヌーズ機能を使うことができます。

スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)を押すと、電源を5分間スタンバイ(オフ)状態(電子音/再生の停止)にします。
この機能は繰り返し最長60分まで使えます。
スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)を押してスヌーズ状態になっている間は、以下のボタン以外は使えません。

スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)、電源ボタン(STANDBY/ON)

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。
それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご連絡ください。

一般

電源が入らない。

➡ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
➡ ヒューズが切れている場合があります。市販のヒューズ(2A、125V または 2A、250V)と交換して下さい。指定外のヒューズを使用しないでください。異常発熱などにより故障したり、火災の原因になることがあります。

音が出ない。

➡ チューナーボタン(TUNER)、AUXボタン(AUX)、またはiPodボタン(▶/❚❚)を押して、ソースを選んでください。
➡ 音量を調節してください。
➡ ヘッドホンの使用中はスピーカーからは音が出ません。ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。

リモコンで操作できない。

➡ 本体の電源をオンにしてください。
➡ 電池が消耗していたら、新しい電池に交換してください。
➡ リモコンは本体の正面から5メートル以内の距離で、本体の方を向けて操作してください。
➡ 本体とリモコンの間に障害物があると操作できませんので、位置を調整してください。
➡ 本体の近くに強い光の照明がある場合は、照明を切ってください。

雑音がする。

➡ テレビや電子レンジなど、電磁波を出すものからはできるだけ離して設置してください。

iPod

iPodを本体にセットできない。

➡ iPodドックの位置を調節してください。
➡ 本体のドックコネクターやiPodのコネクタ部分からほこりやゴミを取り除いてください。

再生できない。

➡ iPodをいったん本体から外し、数秒経ってからもう一度セットしてみてください。
➡ 最新のiPodソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。
下記サイトにアクセスして最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
http://www.apple.com/jp/downloads/

iPodの操作ができない。

➡ iPodのホールドスイッチを解除してください。

ラジオ

受信できない。受信状態が悪い。

➡ 放送局を選局してください。
➡ FMアンテナと本体の位置や向きを変えてみてください。

本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音やノイズ等によって正常な動作をしなくなることがあります。このような場合は一旦電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再び電源を入れて操作しなおしてください。

それでも正常に動作しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いた状態で、電源ボタン(STANDBY/ON)を10秒以上押し続けてから離し、もう一度操作しなおしてください。

お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ **お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

仕 様

チューナー

受信周波数

(FM) 76.0MHz ～ 108.0MHz
(AM) 522kHz ～ 1,629kHz

スピーカー

ユニット. .51.5mm×2
インピーダンス. 4Ω

一般

総出力 . . . . .3W+3W
電源 . . . . 100V AC、50-60Hz
消費電力. 25W
外形寸法(幅、高さ、奥行)
191x152x196mm
質量 2.2kg

付属品

リモコン(RC-1198)×1
リモコン用コイン型リチウム電池(CR2032)×1
バックアップ用乾電池(単4)×2
予備ヒューズ×2
取扱説明書(保証書付き)(本書)×1

仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

メ　モ

保証とアフターサービス(よくお読みください)

■ 保証書
この製品の保証書は、本書の裏表紙に記載されています。保証書は､お買い上げの際に販売店が｢お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

■ 補修用性能部品の保有期間
当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

■ ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■ 修理を依頼されるときは
26ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み
技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。
測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代： 修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
その他： 製品を送るために必要な送料/梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容
型名：SR-L70i
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

■ 廃棄するときは
本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解・改造禁止
この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

音のエチケット


楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。
適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。

2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、弊社サービス部門またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に弊社サービス部門にお問い合わせください。なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社サービス部門にご連絡ください。

4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名 (印) の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、弊社サービス部門にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書をご覧ください。

保 証 書

品　名 および 型　名	iPod 対応ミュージックセンター SR-L70i	
機　番		
保 証 期 間	本　体	1　年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センター(下記に記載)またはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日	年　　月　　日	
お 客 様	お名前	
	ご住所	電話　　(　　)

販売店	所在地・名称 (印) 電話　　(　　)

ティアック株式会社　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは

AVお客さま相談室までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客さま相談室

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-000-701**
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-000-501**
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒190-1232　東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-2-8
電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

0809·MA-1479B